

## 第2回群馬県支部学術集会

学術集会会長：前橋赤十字病院院長 宮崎瑞穂

代表世話人：前橋赤十字病院地域医療支援・連携センター長 朝倉 健



会場風景

2012年11月18日(日)に群馬県公社総合ビルにおいて「みんなで考える医療の質と安全」をメインテーマに、第2回群馬県支部学術集会を開催し、200名の参加をいただきました。

特別講演には聖路加国際病院院長の福井次矢先生に「医療の質向上と安全性確保のためにー聖路加国際病院の経験ー」と題して、QIセンターを立ち上げ様々な臨床指標(Quality Indicator)をもとに医療の質を上げてきた経験をご講演いただきました。ランチョンセミナーには日本赤十字社事業局医療事業部医療安全課長の杉山良子様「医療現場での業務プロセス改善とエラープルーフ化」と題して、業務プロセスのリスク分析を行い、エラープルーフ化を図り、組織の安全文化を醸成しようというご講演をいただきました。一般演題は10題、シンポジウムは「医療の質と安全」と題して4名のシンポジストの方にお話を頂き、活発な意見交換ができました。皆様のご協力で盛大な学術集会となりましたことに感謝申し上げます。

## 第8回奈良支部学術集会

当番世話人：国立病院機構奈良医療センター院長 星田 徹



会場風景

2013年2月2日(土)に奈良県社会福祉総合センターを会場に、メインテーマに『さらなる医療の安全をめざして』サブテーマに『グループ医療からチーム医療へ』を掲げ日本

医療マネジメント学会第8回奈良支部学術集会を開催致しました。当日は心配された雨もあがり、398名の参加者のもとで盛大に行うことができました。

今年度の特別講演は、日本医療マネジメント学会理事長の宮崎久義先生をお迎えし、「日本医療マネジメント学会の活動ーこれまでとこれからを考える」をテーマにご講演を頂きました。また、一般演題発表は、昨年より24題多く76題の演題が寄せられ、ポスターおよび一般演題の発表時間が密な状態で進行することになりました。演題の内容に関しては、医療安全に関する演題が最も多く、各施設での取り組みや課題の意見交換がおこなわれました。そして、パネルディスカッションは、テーマ「チームで高める医療安全」で、リスクマネージャー、薬剤師、医事職員、そして奈良県医療政策部の行政や安全を守る商品を開発してい

る企業、患者の家族の6名の職種の違う先生方に様々な視点で発表していただきました。そのなかで、コミュニケーションを密にとることの重要性を再認識でき、視野を広げて医療安全を考えることができました。

最後に、本会が盛会の内に終了できましたのも、関係者の皆様の多大なるご支援の賜物と感謝申し上げ、開催報告とさせていただきます。

## 講習会開催案内

### 2013年度第1回医師事務作業補助者講習会

テーマ：講義と模擬カルテによる書類作成の実務実習を通じた実践力の涵養

医師事務作業補助者の養成のための講習会を下記要領で開催しますのでご案内致します。本講習会は厚労省の規定する「医師事務作業補助体制加算」の要件を満たす医療関連法規をはじめとする、必修の研修項目を含む32時間の研修の中で、医学全分野にわたる用語の講義、模擬カルテを用いた書類作成実習を重点的に行い、現場で役立つ実践力を養うことを目的として実施します。

実務研修の為に定員が限られていますので、お早めにお申込み下さい。

本講習修了者(全課程参加者)には、講習修了証明書を交付します。

・日時 2013年6月22日(土)、23日(日)、  
7月6日(土)、7日(日)

(第1クール1日目6月22日は8:30受付開始、  
第2クール1日目7月6日は9:00受付開始、  
各クール2日目は16:30終了予定)

・会場 日本医科大学 教育棟2階 講義室1、3階 講義室3  
(〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)

・プログラム ※授業の順番等は変更になる場合があります。

#### 第1クール

第1日 6月22日(土) 7時間

8:30	受付
9:20	開講式・オリエンテーション
9:30~10:30	病院組織、医師事務作業補助概論
10:30~11:30	医学用語(用語一般)
11:40~12:40	薬学・薬事法
12:40~13:30	昼食
13:30~14:30	医療関連法規
14:30~15:30	医療保険、介護保険
15:40~16:40	医学用語(代謝・内分泌)
16:40~17:40	院内感染管理

第2日 6月23日(日) 7時間

8:20	受付
8:30~9:30	医学用語(感覚器)
9:30~10:30	医学用語(脳・神経)
10:40~11:40	診療録